

授業概要

テーマ：三越を中心とする百貨店の歴史を英文で読む

この講義は、英語による専門書の購読によって、英語のスキルアップを行うと同時に、小売マーケティングに関する理解を深めつつ、わが国独自の事情を英語で理解できるようにすることを目指します。

本年度は、特に、江戸時代の大店（おおだな）に起源を持つわが国の小売店が、いかにして近代的な百貨店という業態に転換していったのかを歴史的に考えます。テキストは以下の通りです。

Kazuo Usui, *Marketing and Consumption in Modern Japan*, London and NY: Routledge, 2014 から

(1) Historical settings (pp.13-17)

(2) Chapter 4 “‘Tomorrow I’ll go to Mitsukoshi’: The department store, a dream or a threat of modernity?” (pp.75-100)

授業計画

第 1 回	外書購読の進め方の説明と翻訳担当者の割り当て
第 2 回	Historical settings pp.13-15.
第 3 回	Historical settings pp.15-17.
第 4 回	Chapter 4 pp.75-77: Introduction & Large-sized merchant houses (odana) as the predecessor
第 5 回	Chapter 4 pp.77-79: Learning about the modern department store
第 6 回	Chapter 4 pp.79-81: Birth of modern department store
第 7 回	Chapter 4 pp.81-83: Birth of modern department store (cont.)
第 8 回	Chapter 4 pp.83-86: The institute to promote the Japanese version of the West
第 9 回	Chapter 4 pp.86-89: The institute to promote the Japanese version of the West (cont.)
第 10 回	Chapter 4 pp.89-91: Development of department stores by new entrants
第 11 回	Chapter 4 pp.91-93: Development of department stores by new entrants (cont.)
第 12 回	Chapter 4 pp.93-95: Dominance by the department store
第 13 回	Chapter 4 pp.95-97: Dominance by the department store (cont.)
第 14 回	Chapter 4 pp.97-99: The anti-department store movement and its result
第 15 回	Chapter 4 pp.99-100: Conclusion
第 16 回	期末試験

到達目標

- ・百貨店のマーケティングとわが国の歴史的事象に関する説明を英語で理解できるようにすること。
- ・わが国の事情を英語で説明する姿勢を身につけること。

履修上の注意

- ・最初に翻訳担当者箇所を割り当て、授業ではその翻訳を披露していただきます。ただし、割り当てられた担当以外の人、必ず英文を読んでください。
- ・無断欠席は認められません。特に翻訳担当者の欠席は厳禁です。遅刻 3 回で欠席 1 回にカウントされます。

予習・復習

- ・予習：教科書の英文を読み、あらかじめ日本語訳をつけること。（訳をノートに書き、その訳が日本語として意味が通じるかどうかを考えてみてください。）
- ・復習：授業での解説を参考にしながら、もう一度、訳を練り直すこと。

評価方法

授業での翻訳発表（40%）、授業態度（20%）、期末試験（40%）で評価します。

テキスト

Kazuo Usui, *Marketing and Consumption in Modern Japan*, London and NY: Routledge, 2014

最初の講義でマスターコピーを配布しますので、購入する必要はありません。（情報メディアセンターにも所蔵されています。）